

日本作業療法教育研究会ニュース 第 70 号

2019年 9月 2日発行

日本作業療法教育研究会

=紙面案内=

1～4 面 : 学術集会報告
4 面 : 事務局からのお知らせ

事務局
〒171-0033 東京都豊島区高田 3-6-18
日本リハビリテーション専門学校 作業療法学科
近野 智子
TEL:03-5954-6511 (代表) FAX:03-5954-6455
E-mail otkyoiku@gmail.com



主 催 : 日本作業療法教育研究会

会 期 : 2019年10月12日(土)・13日(日)

会 場 : 日本リハビリテーション専門学校

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-18-2 タイムプラザイセ 2F
JR 高田馬場駅早稲田口より徒歩7分
東京メトロ東西線高田馬場駅7番出口より徒歩5分
東京メトロ副都心線西早稲田駅2番出口より徒歩13分

学術集会の趣旨

第24回 日本作業療法教育学術集会 大会長
目白大学 小林幸治

24回となる、今回の日本作業療法教育学術集会のテーマは「リフレクション～作業療法教育の中でどう学習者の内省を育てるか～」としました。

リフレクションという言葉は、まだ作業療法士などの専門職養成教育では十分に使われていません。「反映する」「反射する」「熟考する」「省察する」といった訳があります。

これは、教師教育学という学校教師の教育についての学問や、従来のパターンリズムな専門家ではなく「反省的实践家」という現場の不確実性に対応できる実践知の追求の中で検討されてきました。

さて、今や時代は、今年の臨床実習等の指定規則改正により、診療参加型実習の実施が提示され、作業療法教育は大きな舵きりを要求されています。医学教育で進められてきた診療参加型実習は、「単なる知識・技能の習得や診療の経験だけでなく、実際の対象者に対する診療業務を通じて、医療現場に立った時に必要とされる診断及び治療等に関する思考・対応力等を養う」とされます。この診療参加型実習を私たちの作業療法教育の中で発展させていくには、リフレクションを重視した現場教育・経験学習が重要になります。このテーマにある「学習者」とは、学生だけでなく教員、実習指導者も含まれます。

参加者の皆様とともに、より実体のある教育活動を考える機会になることを願っています。

第24回日本作業療法教育学会

The 24rd Annual Meeting of Japanese Society of Occupational Therapy Education

リフレクション ～作業療法教育の中でどう学習者の内省を育てるか～

10月12日(土) -----

10:00 受付開始

10:40～12:00 ワールドカフェ
吉備国際大学 藪脇健司 先生
関西福祉科学大学 酒井ひとみ 先生

13:00～13:10 開会式

13:10～13:30 大会長講演
大会長 小林幸治先生

13:30～15:00 「省察的实践の学び方・学ばせ方」

東北福祉大学 上條晴夫 先生

15:10～16:40 「人生の最終章を輝かせる緩和ケア ～スピリチュアルケア、医療者自身のケア、死から生といのちを考える～」
昭和大学 高宮有介 先生

16:50～17:40 口述発表(一般演題・テーマ演題)

18:00～20:00 レセプション(カフェコトクラブ高田馬場)

10月13日(日) -----

8:30 受付開始

9:00～11:15 教育講演「これからの作業療法教育が目指すもの」

教育講演①「「これからの作業療法士の養成・育成教育で目指すもの」

日本作業療法士協会会長 中村春基 先生

教育講演②「これからの養成教育・臨床教育の具体的課題」

藤田医科大学 鈴木孝治 先生

11:30～12:50 フラッシュトーク&ポスター発表

13:40～14:30 総会

14:40～16:25 シンポジウム 「内省を考える-学習者にいかに内省を促すか-」

昭和大学 鈴木憲雄 先生

都立豊島病院 中澤史江 先生

蓮田よつば病院 石川英樹 先生

16:25～16:40 閉会式・次回開催案内

■ ■ 一般演題発表形式及び募集 ■ ■**1. 演題募集内容**

作業療法教育の学術的発展、教育者の資質と技能の向上に寄与する演題を募集します。発表形式は、口述発表(7分)かフラッシュトーク(1分)&ポスター発表とします。

2. 発表者の要件

演者が作業療法士である場合は、共同演者も含めて本会会員であることを条件とします。非会員の方が演題応募をする場合には、日本作業療法教育研究会(<http://www.joted.com/>)に入会申し込みを行ってください。なお、演者の数は原則として5名までとします。

3. 倫理的事項

最大限、倫理的な配慮を行ってください。関係機関の倫理審査委員会などの承認を得た場合は、そのことを記載して下さい。発表内容に倫理的な問題が含まれると判断された演題は、不採択となりますのでご了承ください。なお、利益相反(COI)がある場合は、本文の最後に明記して下さい。

4. 演題の採否

演題の採否は本学術集會事務局において決定します。また、養成教育や臨床教育の方法論考究に資する発表をテーマ演題(口述)として採択する予定です。場合により、加筆、修正や発表形式の変更をお願いすることがあります。なお、抄録が所定の枚数を超過した演題は採択しません。

5. 応募方法

演題発表はE-mailでのみ受け付けます。発表希望者は、メール本文に代表者(筆頭演者)の①氏名、②所属、③連絡先(郵便番号、住所、電話番号)、④E-mailアドレス、⑤希望する発表形式(口述発表/ポスター発表)を明記し、抄録ファイルを添付のうえ、件名を「第24回日本作業療法教育学術集會 演題応募」として、下記応募先までお送り下さい。

6. 応募先

関西福祉科学大学保健医療学部 酒井 ひとみ 宛 E-mail:sakai@tamateyama.ac.jp

記載事項:メールタイトル:「第22回日本作業療法教育学術集會 演題申し込み」

会員種別(会員・非会員)、お名前、ご所属、ご連絡先住所、電話番号

※メール到着後、受付メールをお送りいたします。ご確認ください。

7. 演題募集期間


2019年6月1日(土)~9月14日(土) 延長しました

8. お問い合わせ先

第24回日本作業療法教育学術集會事務局 〒171-0033 東京都豊島区高田 3-6-18 日本リハビリテーション専門学校 E-mail:jotedconf24@gmail.com(学術集會専用アドレス)

■■ 事前登録 ■■

- 登録期間** **2019年6月1日(土)～9月28日(土)**
 ※演題発表者は全日参加での事前登録が必要です
- 登録方法** インターネットによるオンライン登録 (Google フォーム使用)
 研究会公式ウェブサイトよりアクセス <http://joted.com>
【直接リンク】 URL <https://forms.gle/JGmdCn8jie396Tka8>
【QRコード】 右コードよりスマートフォンから登録可能


- お支払い** 参加費, レセプション会費は, 1週間以内に PassMarket よりお支払い下さい
 (クレジットカード/コンビニ決済) ※9月28日(土)までキャンセル可

事務局だより

【じむきょく】 - 事務局よりお知らせ -

会員募集のお知らせ

作業療法教育研究会では、会員を募集しています。
 この会は、教育現場における様々な問題を解決・提起していく研究会です。年に1回の学術集会・年2回の学術誌の発刊や年3回のニュース発行が主な活動です。教員同士の横のつながりを大切に日々の教育における悩みを解決していきましょう。入会をお待ちしております。

入会金:1000円 年会費:3000円
 現在会員数:241名 賛助会員: 1
 振込口座 郵便振替 01320-2-58224 日本作業療法教育研究会

問い合わせ先

事務局 〒171-0033 東京都豊島区高田3-6-18
 日本リハビリテーション専門学校 作業療法学科 近野 智子
 TEL:03-5954-6511 (代表) FAX:03-5954-6455 E-mail otkyoiku@gmail.com

EE

編集後記

暑い日が続きます。前期もやっと終わり、なんとなくホッとできる時間を過ごしています。後期に向けて英気を養っていきたいと思います。(西井正樹)

EE

日本作業療法教育研究会ニュース 70号 2019年9月2日発行/発行人 佐藤善久 /編集人 西井正樹